

平成28年10月

三宅 よしのり 議員活動報告



1. 活動報告

(1) 行政視察

① 議会運営委員会視察

1. 日時：平成28年10月13日（木）～14日（金）
2. 視察先：埼玉県戸田市、東京都多摩市

日程及び調査先情報・調査項目

10月13日（木）
埼玉県 戸田市
人口：137千人
面積：18.17km²
高齢化率：15.3%
財力指数：1.19



【常任委員会の年間活動テーマについて】

(1) 取組の背景、目的について

・年間テーマに取り組む前の委員会は、執行部が提案した議案審査や報告など、受け身であり、委員会から執行部へ働きかけることがなく、定例会会期中だけの活動だった。そこで、閉会中も活発に活動するため、年間テーマを定めることとした。

(2) 現在の取組の内容について

・閉会中でも、月に1回開催している。また、平成24年2月に制定した議会基本条例の条文に、閉会中の委員会では年間テーマを設定し、所管事務調査を行うとともに、積極的に政策提言を行うものと謳っている。

・提言だけでなく、委員会提出議案として条例を制定したり、市民を巻き込んだイベントを開催するなどの活動をしているが、1年では成果を出すための時間が足りないという意見から、平成25年の改選後からは、常任委員会の任期を2年とした。

・市民団体との意見交換会は、当初、日程がとれなくて、時間外で実施していたが現在はルール化し、議会懇談会というかたちで行っている。

・これまで、委員会提出議案を3件提出した。

① 戸田市中小企業振興条例

② 戸田市みんなで守ろう自転車の安全利用条例

③ 戸田市歯科口腔保健の推進に関する条例

・平成26年度の「また来たいと思わせる図書館に向けての提言」では、地方議会議員、市長や市民の活動実績を表彰するマニフェスト大賞へ応募し、第10回マニフェスト大賞優秀成果賞を受賞した。

(3) 現在の課題等について

・常任委員会委員と議会事務局の役割分担が明確ではないことと、提言後の状況把握ができていないことが挙げられる。

・条例を制定するなど、委員長の負担が大きい。対価と言えるかわからないが、5千円/月報酬が支給される。

(4) 今後の取組について

・年間テーマ制となって8年目。平成25年から委員会任期が2年となったが、テーマ選定で苦慮している。大きな課題に取り組むのではなく、もう少し絞ったテーマで、1年間にする検討をしている。

(5) 所感・大府市への反映

- ・大府市議会においては、年間テーマ制に取り組んで4年目であるが、一般質問ではテーマに触れないこととするなど、テーマが幅広い場合一般質問が制限されてしまう。戸田市のテーマは、当初大きな範囲のものが多かったため、委員会の任期が2年必要だったと感じる。ここ数年は絞り込んだものが多いことから、1年に戻す検討がされているものと感じた。
- ・また来たいと思わせる図書館に向けての提言では、前年度から常識を覆すような図書館でのクリスマスイベントを開催するなど、奇抜な取り組みがされている。こういった、思い切った提言が大府市議会の委員会からの提言にあってもいいと思った。

【戸田市議員報酬の特例に関する条例について】

(1) 取組の背景、目的について

- ・過去の議会運営委員会の視察の際、他市の事例にて特例条例を知り、何も問題が起きていない時こそ制定すべきとの声が高まり、検討を始めた。当初は議員報酬の減額について協議していたが、刑事事件による支給停止についても取り組むこととした。

(2) 現在の取組の内容について

- ・条例の内容については、他市の条例を参考にし、作成している。議員報酬の減額については、自己都合、疾病その他の事由によるもので、特に「その他」の部分については、「議長が認める理由」があり、公務災害による療養や、無過失の事故、産休・育児休暇などが挙げられる。
- ・対象とはならなかったが、1つの事例として、大病を患った方（議長）が、本会議・委員会を欠席してしながら議長としての公務はこなしていた。職責は果たしていたが、欠席した段階で起算されてしまうので、起算日を明確にしなければならないという議論があった。

(3) 現在の課題等について

- ・対象となる事案が発生した場合、いつから起算するのか基準がないため、課題となっている。

(4) 今後の取組について

- ・いつから起算するのかが課題ということでは、実際にあった例で示されたが、議長職で本会議・委員会には欠席だが、議長公務はこなしていた。いずれかを出席すれば良いのか、いずれかを欠席したら始まるのかなどの基準を設けることが必要。

(5) 所感・大府市への反映

- ・戸田市が制定した段階（何も起きていないうち）での制定は大府市でも同じ段階で制定すべきと思う。大府市議会でも、産休・育休などの対応について、「その他議長が認める理由により議会活動ができない場合」として、じっくり議論を重ねて制定していくことが必要であると感じた。

10月21日（水）
東京都 多摩市
人口： 147千人
面積：21.01km²
高齢化率：25.68%
財政力指数：1.07



【議会活性化の取組について】〈自由討議について〉

(1) 取組の背景、目的について

- ・平成19年10月に多摩市議会が今後目指すべき方向性を集中的に議論する場として、「議会基本条例制定をめざす議会改革特別委員会」を設置し、平成22年9月から議会基本条例を施行した。条例の中で意思決定に当たって、議員間の自由闊達な討議を通じて、論点及び争点を明らかにし、合意形成を期すること。議会が言論の府であること及び合議体であることを十分認識し、議員間の自由な討議を重んずることも謳っている。

以前から委員会では、案件審査にあたっては休憩をとり、委員間の意見交換を行っていたが、条例に明記し公式に意見交換を行うこととしている。

(2) 現在の取組の内容について

- ・多摩市議会は、議員間討議を活発に行う委員会中心の議会運営を行っており、常任委員会、議会運営委員会では、案件審査にあたっては、意見・討論また、委員間の意見交換も実施している。
- ・特例として、請願・陳情で、例えば「安保健法」については、市側の出席を求めず、最初から委員間討議をして、討論・採決をすることもある。
- ・本会議だけでなく、委員会や意見交換会など、公の会議は全て公開している。(YouTubeで配信)

(3) 現在の課題等について

- 意見交換を行った後の討論が、意見交換と重複することがある。仕方ないのかもしれないが、どう区別するかが課題。

(4) 今後の取組について

- 現在は、委員会での案件審査での意見交換であるが、テーマ・課題を決めた自由討議の取組が必要と考えている。

(5) 所感・大府市への反映

- 議員間討議については、新人議員からの、「議会とは議論をする場ではないのか」という印象だという発言も事的一端であるとのことであった。大府市議会では多摩市議会同様、委員間の意見交換が活発に行われており、今後も議員相互の考え方を知るうえでも継続していかなければならない。

【議会活性化の取組について】〈決算事務事業評価制度について〉

(1) 取組の背景、目的について

- 平成16年の段階では、決算特別委員会の設置が9月議会最終日で、閉会中に審査し、12月議会で議決をしていたため、予算編成に影響があった。
- 議会基本条例第9条「決算・予算の連動」の具体化を目的に、前年度の決算及び翌年度の当初予算を審査するため、平成24年第2回定例会から、議長を除く全議員で構成する

(2) 現在の取組の内容について

- 「予算決算特別委員会」では、常任委員会を単位とする分科会を設置し、特に重要と思われる1~2事業を評価し、最終的に「議会の評価」として市長へ送付し、予算対応を求めている。評価はA~Dまでの4段階ではあるが、Aの評価はこれまでにない。(元々良い事業は選択しない)しかしこの決算特別委員会での「議会の評価」は重く受け止められ、次年度の予算に反映される。
- 平成27年9月(平成26年度決算審査)から、事務事業評価より広い視野で市の執行状況を評価することを目的とし、施策評価を試行実施している。38施策の中から各分科会が1施策を選定し、最終的に「議会の評価」をして、市長へ送付し予算対応を求めている。

決算審査7日間のうち5日間に全体会、2日間に分科会としている。

(3) 現在の課題等について

- 2年目であるが、各施策を評価するには、施策にぶらさがる事業を全て評価しなければならないが、評価の作業負担もあり、事業数の少ない施策を選ぶ傾向にある。

(4) 今後の取組について

- 理事会(予算決算特別委員会)で、事業数の多い施策への対応。検討が必要と考えている。

(5) 所感及び大府市への反映

- 決算特別委員会というものの自体、2期目の自分には未知のものであり、現在大府市議会で行われている決算委員会と何がどう違うのか、理解に悩んだ。経験していれば、比較して違いもわかるのだと思うが。議員が単独でこうしてほしい、こうなったほうが良いという要望は、一般質問で質問する方法があるが、その軽さとは違い、予算決算の連動を議会基本条例の条文でも謳い、執行部が重く受け止め、予算に反映されている。中には、説明があった駐車場の案内看板を市は撤去したいのだが費用がかかるので躊躇しているなか、この決算特別委員会の後押しされることもある。迎えの車の中で街路樹の維持管理に費用がかかるとの問題も起きているとのことであったので、こういったことも今後取り上げれば、行政と議会がWinWinになる。

(2)その他地域行事等



10/1 米田保育園運動会
怪しい空模様でしたが、全て実施できました



10/2 米田神社大祭
米田にはお囃子と巫女の舞があります。



10/29 産業文化まつり
美しいまちづくりに貢献した方々の表彰もしました。

11月の行事予定

2日	水	連合愛知知多地協政策要望提出	15日	火	議案説明会
3日	木	ユタカ議協研修会	15日	火	決算審査反省会
7日	月	総務委員会視察後の意見交換会	16日	水	大府市への寄付目録贈呈・感謝状の受取
7日	月	千葉県鴨川市行政視察受入	16日	水	会派定例会
8日	火	本社クリーン活動山尾しおり政策懇談会	17日	木	豊田工場相談日
8日	火	安城市議会タブレット議会視察	22日	火	議会運営委員会
8日	火	会派定例会	22日	火	議会運営委員会意見交換会
10日	木	交通安全立哨	24日	木	松尾製作所相談日
10日	木	安城工場相談日	24日	木	会派定例会
11日	金	大府南中合唱祭	29日	火	3市2町議員懇談会
13日	日	大府シティ健康マラソン	30日	水	交通安全立哨
14日	月	ユタカクラブ幹事会	30日	水	12月議会初日
14日	月	直嶋顧問の感謝の集い	30日	水	自動車総連代表者の集い